2020年8月18日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社 幸 和 製 作 所
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　玉 田　秀 明
（コード番号：7807　東証 JASDAQ）
問合せ先　経 営 企 画 室 室 長　植 田　樹
（TEL.072-238-0605）

認知症の人の生活不安・ストレスを軽減するコミュニケーションロボットの研究開発に関するお知らせ（２）（開示事項の経過）

2019年９月11日付にて開示しておりました「認知症の人の生活不安・ストレスを軽減するコミュニケーションロボットの研究開発に関するお知らせ（開示事項の経過）」について、その後の経過につきまして下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、2019年６月14日開示の「認知症の人の生活不安・ストレスを軽減するコミュニケーションロボットの研究開発に関する事業への採択についてのお知らせ」（※１）のとおり、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（略称：AMED）より公募のありました「ロボット介護機器開発・標準化事業（開発補助事業）」において、当社の「開発課題名：認知症の人の生活不安・ストレスを軽減するコミュニケーションロボットの研究開発～認知症バリアフリー機器の開発～」が採択されました。

2019年９月11日開示の「認知症の人の生活不安・ストレスを軽減するコミュニケーションロボットの研究開発に関するお知らせ（開示事項の経過）」（※２）のとおり国立研究開発法人日本医療研究開発機構（略称：AMED）に対しまして補助金審査に必要な開発実施計画書（全体計画）の提出を完了し、2019年７月24日に交付決定の通知をいただきました。

その後、研究開発を進め実証試験を行ってまいりましたが、新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、緊急事態宣言の発令もあり経済活動の停滞、感染拡大防止のため実証試験の実施を進める事ができず、また第２波の懸念があることから先行きが不透明な状況となっております。そのため、当該製品は2022年３月の上市を目指しておりましたが、新型コロナウイルスの影響で研究開発、実証試験の実施が困難なため、上市時期を2022年３月の上市から未定と変更させていただきます。

なお、本開示にともなう業績への影響はございません。今後、公表すべき内容が発生次第、速やかに公表いたします。

※１　認知症の人の生活不安・ストレスを軽減するコミュニケーションロボットの研究開発に関する事業への採択についてのお知らせ
https://ssl4.eir-parts.net/doc/7807/tdnet/1721672/00.pdf

※２　認知症の人の生活不安・ストレスを軽減するコミュニケーションロボットの研究開発に関するお知らせ （開示事項の経過）
https://ssl4.eir-parts.net/doc/7807/tdnet/1750712/00.pdf

以上